

IoTの現状

スマート・シティ

2019年までに、政府機関の68%はスマート・シティ構築のためにIoTを採用すると予測し、78%はIoTによって変化がもたらされると考えています。しかし、IoTは現在スマート・シティにおいてどのように利用されているのでしょうか。また、今後どのようなことに期待されているのでしょうか。



IoTの利用方法



60%

監視とメンテナンス



45%

位置情報サービス



42%

サーベイランス



56%

Wi-Fiネットワークを利用したIoTデバイスの接続

IoTがもたらすメリット



81%

イノベーションの推進



77%

効率の向上



70%

都市全体の見える化

現在最も普及しているIoTデバイス



57%

セキュリティシステムの構築



32%

街灯



20%

乗り物

IoTがもたらす脅威



85%

セキュリティ侵害被害を経験



54%

マルウェア



50%

スパイウェア



43%

人的エラー

「今後、IoTにより～が可能になる」



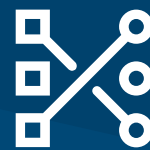
54%

コスト削減



49%

アセットと設備稼働率の増加



27%

部門間の協働の向上